

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

・地域住民が高齢化し認知症を発症するなどした際、介護保険のサービス利用には至らないものの生活に支障が出たり、それまで参加していた地域の活動に制約される場合が多く見受けられるようになりました。そうした個別課題を地域ケア会議等を通じて、住民・地域支援者・専門職と地域課題として共有し、認知症への理解促進や高齢者の見守り活動・役割のもてる居場所作り支援に取り組みます。  
 ・地域との繋がりをもたない・もたがない高齢者も多く、生活に支障が出た途端に孤立しやすい現状があります。出来るだけ自立した生活が出来るよう、介護予防含めた健康作りや仲間作りを支援します。  
 ・生活の利便性の高さや、新築の集合住宅の建設に伴い、子育て世代や単身高齢者の転入が増えています。誰もが住みやすい地域づくりを目標に、地域団体、関係機関と検討を重ね、既存の地域活動の支援や新たな活動の創設を目指します。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	住み慣れた地域で認知症になっても可能な限り住み続けられることが出来るよう、地域住民に対して正しい認知症の理解の普及に取り組みます。地域包括エリア内のキャラバン隊との勉強会を企画し、キャラバン隊の地域でサポーター養成講座の自主開催を計画実行することを目指します。また、その後の展開として、認知症の方の居場所となるようなサロン開催などに繋げていけるよう取り組みます。①②③
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者が増加していても身近に介護予防事業に取り組む場がない地区に対し、住民主体の介護予防への取り組み支援をします。介護予防普及啓発講座を実施するとともに、継続して活動ができるよう支援します。また、住民主体の元気づくりステーション、介護予防自主グループの研修と交流会の実施をします。①②③
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者見守り活動を支援します。組織的な見守り活動に取り組んでいる地域では、お互いの取り組み事例について情報交換できる交流の機会を提供する等、取り組みが発展するよう支援します。地域活動を通じて高齢者の生活を見守り・支援している地域では、その場に赴いて活動状況の把握と取り組みを支援します。また、見守り活動を行っている企業へは、「認知症ガイド」等のツール配布や情報の共有を行うなど連携強化を図ります。①②③
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	既存の地域活動の継続・活性化に向け、住民主体の地域づくりに向けて後方支援します。また、生活支援体制整備事業の理解・情報提供を行うとともに、地域ケア会議・協議体等で抽出した課題に対応する社会資源の創設を目指して地域住民や関係機関と取り組みます。①②③
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域福祉の意識醸成や多様な担い手づくりを目指します。既存の団体には福祉活動の機会を提供し、継続的な活動となるよう支援をします。また、ボランティア活動の普及に努め、新たな人材の発掘に取り組みます。①②③

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

地域活動団体において、担い手不足・後継者育成が共通の課題です。一方で、個人での健康や介護予防への関心は高く、積極的な参加が多く見受けられます。また、地域での活動に消極的であっても、全く関わりの無いケースは少なく、何かしらや誰かからの支援を受けたり、支えられ、見守られながら生活されています。お1人の生活課題に対し、各団体や地域との丁寧な関わりや活動によって、少しずつ改善されていくことも少なくありません。そうした一つ一つの関わりや関心を繋げていくことで、地域の皆様と地域活動の活性化に努めました。具体的には、既存の地域団体や支援者への幅広い繋がりができる場を提供し、区役所はじめ関係団体とのネットワークを構築しました。また、新たな介護予防への取り組みを通し、当事者の意識改革を図るとともに、自主化への足がかりとしました。また、企業の地域貢献への意識が高まりつつあり、今後はその社会資源の活用にも取り組んでいきます。

区からのコメント

・情報が限られ、アプローチ方法に工夫が必要なマンション等共同住宅について、ネットワーク構築が難しい中、先駆的に働きかけを行っている点を高く評価します。今後も必要に応じて、今までの枠にとらわれない企業等の資源活用を検討しながら、地域のつながり作りを促進することを期待します。